

HAGIホーム・プロデュース(株)

大垣市・建設業

従業員数 / 男性5名 女性2名 合計7名 ※令和7年10月現在

**エクセレント
POINT**

- ①協力会社との連携や柔軟な働き方で残業のない働き方が定着
- ②社員全員の協力で男性の育休取得をサポート
- ③様々なイベントを通じて施主との良好な関係を継続



育休を取得した松永力也さん。家族との時間を楽しんでいる。

住宅建築を手がけるHAGIホーム・プロデュースは、萩永敏昭会長が住宅メーカーに勤務していた時の経験から「仕事とプライベートのバランスが重要」と考え、残業のない勤務スタイルを2000年の創業以来継続している。書類作成にかかる時間などを逆算して建築現場から帰社し、終業時間の17時30分になると全員が退勤。建築を請け負う大工や職人にも定時退勤することを伝え、作業は遅くとも18時には終わるよう伝えている。残業せざるを得ない場合は、翌日の退勤時間を早めるなど調整。また休日

定時退勤の定着で仕事も家庭も充実

については、期の始めに担当社員が全員分の1年間の休日表を作成。年次有給休暇の最低取得日数5日分も含め、変更したい場合は代替日を先に伝える決まりのため、取漏れがない。

各顧客の工事状況は、社員同士で常に把握し合い、誰かが急に休む場合も速やかに対応できる体制を整えている。21年には、松永力也さんが男性社員で初めての育休を約2カ月間取得。事前に準備することで誰かに負担が集中することもなく、残業をした社員もいなかった。松永さんは23年には第2子が誕生し、2回目の育休を半年間取得している。

また、年に数回イベントを開催するなど、建築後も継続して施主と良好な関係構築を実現している。毎年恒例のバーベキューには、毎回90人以上が集まる。施主同士が子



施主を集めたイベントを継続。時には施主の特技を生かしたハンドマッサージの体験や料理教室を地域住民向けに開催することもある。

育ての悩みを相談し合い、プライベートでも交流が生まれている。施主からの信頼は厚く、新規の顧客獲得における紹介率は90%以上。